

令和元年 11 月 1 日

首里城正殿等の火災について

10 月 31 日に発生した首里城正殿等の火災について、宮田文化庁長官よりコメントを発表いたしますので、お知らせします。

【趣旨】この度、首里城正殿等の火災について、別紙のとおり、文化庁長官よりコメントを発表しました。今後、文化庁としては、首里城の早期再建に向け、関係府省と連携して取り組みを進めるとともに、このように痛ましい出来事が他の地域でも生じないように、改めて、我が国の貴重な文化財等の防火対策の一層の充実に努め、文化財等の保護に万全を期してまいります。

<担当> 文化庁文化資源活用課

課	長	伊藤	史恵（内線2859）
課	長 補 佐	菊地	史晃（内線4888）
企	画 係 長	手嶋	一了（内線2862）

電話：03-5253-4111（代表）

首里城正殿等の火災について

昨日、世界遺産であり、国指定史跡でもある首里城跡において、正殿等の全焼という大規模火災が発生しました。この知らせを聞き、私も言葉を失い、大変心を痛めています。

首里城は、沖縄県の皆様にとって心のよりどころであり、一晩にして失った悲しみや喪失感はいかばかりかと、察するに余りあるものがあります。

文化財は、その地域のみならず、我が国の宝であり、かけがえのない大切なものです。

このため、文化庁としては、首里城の早期再建に向け、関係府省と連携して取り組みを進めるとともに、このように痛ましい出来事が他の地域でも生じないように、改めて、我が国の貴重な文化財等の防火対策の一層の充実に努め、文化財等の保護に万全を期してまいります。

令和元年11月1日

文化庁長官

宮田亮平